

国際教育研究拠点に係る検討の論点

- 福島の抱える課題、ひいては世界の課題の解決に向けて、浜通り地域の状況や特徴・強み等を踏まえ、5つの研究分野について、それぞれどの様なプロジェクトを中心に進めるべきか
- 国際水準の研究環境とするために必要な要素として、どの様なものが考えられるか
- 新法人の研究開発を新たな産業の創出につなげるために、どの様な方策が考えられるか
- 様々な人材の集積・育成を図るためには、他の研究機関、大学、企業等とどの様に連携すべきか
- 研究開発、産業化、人材育成それぞれについて、どの様な形で地元貢献すべきか
- 新法人に求められる役割（司令塔機能）を最大限発揮するため、組織、財務等の面で、新法人と福島に既に立地する研究施設等との関係をどの様に位置づけるべきか
- 新法人の円滑な設立とともに、設立後可能な限り速やかに本格的な軌道に乗せるために、法人設立に先駆けて進めておくべき取組はあるか
- 復興庁及び復興特別会計に法的期限がある中で、どの様に新法人の長期・安定的な運営の確保を図るべきか
- 以上の点等を踏まえ、福島の創造的復興の中核となる新法人の法人形態は、どの様なものであるべきか